資料３

（案）

第５回　船井電機跡地施設整備基本計画策定検討委員会
委員会からの意見等と市の考え方

１．開催日時：令和７年４月２２日（火）１５時から１６時４５分まで

２．委員会からの意見等と市の考え方

（１）図書館に関する意見

意見の主な内容	市の考え方
資料５の P23（図書館の今後の方針）については大枠として良いと考える。 P5 の検討フローでは図書館について第８回まで議論が空くが、この間は検討しないのか。 また、若者の意見聴取のタイミングと内容の具体化が必要ではないか。	図書館については、第８回委員会に向けて、必要な機能や構成、多目的ホールとの連携のあり方など、密接に関連する要素も含めて検討を進めてまいります。 検討フロー上では図書館を主議題とするのは第８回としていますが、それ以前から段階的に議論を進める予定です。 また、若者の意見聴取については、文化振興と賑わい創出という複合的な視点を踏まえ、施設の方向性や機能等のイメージをある程度共有したうえで行うことが重要と考えています。 このため、第６回委員会までに意見を聴取し、今後の議論に反映してまいります。

（２）施設全般に関する意見

意見の主な内容	市の考え方
資料 ４ に記載の集客力のあるカフェやアンテナショップなどは常設を想定しているのか。道の駅と機能が重複する可能性があるのではないか。 ※資料４（2P）地方創生の観点 →集客力のあるカフェ×アンテナショップ×チャレンジショップとの融合	カフェやアンテナショップなどの機能については、道の駅と同様の施設を整備することを意図したものではなく、市街地への人流を促す観点から、賑わい創出の一例として提示したものです。滞在を促し、日常的に利用しやすく親しみやすい拠点としての魅力を高めることが重要であると考えています。 今後、賑わい創出に必要な機能や空間のあり方については、若年層などの意見も踏まえ、柔軟に検討を進めてまいります。

図書館協議会および公民館協議会において、現地研修やこれまでの経緯説明を踏まえた上で各委員の皆さんと意見交換を行った結果、ホールは 300～500 席程度、図書館は約 9 万冊規模が適当との意見で一致しました。 特に、早期の整備を望む声が多く、委員の皆様の総意として、市には迅速な整備の推進を求めたい。	ご提案いただいたホールの規模や図書館の蔵書数、さらには早期整備を強く求めるご意見については、計画検討を進める上で、極めて重要なご意見であると受け止めています。委員会における今後の議論や方向性の整理にあたり、若年層の意見も踏まえて今回頂いたご意見を真摯に受け止め、検討を進めてまいります。
約 16,500 ㎡という広大な土地を活用するにあたり、公共サービスの提供にとどまらず、賑わいの創出や地域経済の活性化につながる青写真（将来像）を具体的に示してほしい。	ご指摘のとおり、本施設の整備にあたっては、公共サービスの提供にとどまらず、賑わいの創出や地域経済の活性化といった視点もあわせて検討を進めていくことが重要であると認識しています。 池田町中心部に位置する約 16,500 ㎡の広大な敷地を活かし、将来的な活用の在り方や地域への波及効果も視野に入れつつ、「青写真（将来像）」の方向性を整理し、今後の委員会において共有できるよう進めてまいります。 特に、図書館など日常的に利用しやすい機能は、若年層を含む幅広い市民の来訪を促すとともに、地域内の交流や経済活動を生み出す契機となる可能性があると考えています。 こうした観点から、施設の機能や空間のあり方についても、若年層を対象としたアンケート調査の結果等を踏まえ、委員会での議論に反映してまいります。

（３）その他の意見

意見の主な内容	市の考え方
資料 4 の公共サービスについて、民間が行う公共的サービスも含まれるのであれば、「官民が提供する公共サービス」と明記すべきではないか。 ※資料４（１P）船井跡地の活用	資料 4 の記載は基本構想からの抜粋であり、当初から官が整備した施設で民間事業者が公共的サービスを提供する形態も視野に入れています。そのため、文中の「公共サービス」は官民双方によるサービス提供を含む広い概念として理解いただければと考えています。

→近隣を含め、市内全体の利用者を対象とした公共サービスを提供する施設（機能）	
若者への意見聴取にあたっては、現在の利用需要や関心にとどまらず、若者自身が将来の暮らしや使い方を具体的にイメージしながら考えられるような説明やアンケートの工夫が必要である。	ご提案のとおり、若者への意見聴取では、現在の関心やニーズに加え、将来を見据えた考えを引き出すことが重要であると考えています。 そのため、アンケートや説明方法についても、若者が将来像や暮らし方を具体的にイメージできるよう、設問構成や提示資料を適切に設計し、より実効性のある意見を把握できるよう努めてまいります。